

IR情報 平成17年4～6月報告

業績の概況

当社の平成17年度第1四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日）における業績についてお知らせします。

第1四半期においては原油価格の高騰により電気、ガス料金などの値上げもあり、景気の回復は足踏み状態が続いています。当社およびグループ会社を取巻く事業環境は、医薬品販売制度の改正の動きが活発化し業態再編の動きもあり相変わらず厳しい状況であります。当社およびグループ会社は、変化する経営環境を見据えながら本年度の経営計画に基づき、お客様のご満足にお応えるため、配置流通、コンビニ流通、ドラッグ流通、食系スーパー流通など身近な販売拠点やご家庭において当社のブランド製品とサービスをご利用いただけるよう努力いたしております。

また当社では、中期3ヵ年計画の立案と実行に着手してまいります。本年度やるべきこと、そして次年度以降を見据えた施策を前倒しで着実に実施し、時代の流れを先取りした経営こそが当社の130年の歴史を140年へと成長させる根源であると考えています。

平成17年度第1四半期を終え、当社の売上高としては、25億18百万円余（前年同期比102.6%）63百万円余の増収となりました。前年同期と比べ増収になった背景としては、受託売上の増加およびドラッグ向け製品の販売が順調に伸長したためであります。一方、配置卸部門においては新製品の発売が少なかったことや配置のボックス商品の売上減の傾向が避けられず、前年比97.7%と厳しい状況であります。当社のコアビジネスであります配置部門の戦略については、広貴堂薬品販売㈱とも連携し、ビジネスモデルの再構築を図りたいと考えています。損益面では本社工場における受託製品の生産性の向上、滑川工場の減価償却の減少等により売上原価の低減を図ることが出来ました。また販売費および一般管理費の経費節減に努めた結果、経常利益は2億19百万円余、前年同期と比べて1億60百万円余の増益となりました。

平成17年度第1四半期報告（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

		H17年度 4～6月 (実績)	H16年度 4～6月 (実績)	対前年 同期比 (%)	H17年度 4～6月 (計画)
売上高	百万円	2,518	2,455	102.6	2,592
営業利益	百万円	171	29	586.4	46
経常利益	百万円	219	59	371.3	63
当期純利益	百万円	219	59	371.3	63
資本金	百万円	1,395	1,395	100.0	
発行済株式総数	千株	10,380	10,380	100.0	
純資産額	百万円	6,406	5,859	109.3	
総資産額	百万円	15,774	15,423	102.3	
1株当り純資産額	円	602.55	565.76	109.6	
1株当り当期純損益額	円	21.19	5.70	371.7	
自己資本比率	%	40.61	37.99	106.8	
自己資本利益率	%	3.42	1.00	342.0	
従業員数	人	333	343	97.0	

平成17年度第1四半期グループ会社報告（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

	日本薬剤㈱	広貴堂 産業㈱	広貴堂メデ ィフーズ㈱	広貴堂 薬品販売㈱	㈱沖縄 広貴堂	トキワ 広貴堂	
	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	
売上高	百万円	474	30	73	511	44	104
営業利益	百万円	22	△3	△43	46	2	10
経常利益	百万円	22	△3	△40	56	2	11
当期純利益	百万円	22	△3	△40	56	2	11
従業員数	人	7	6	12	150	1	29

～以上～